

産業建設委員会・分科会

質 能代山本広域市町村圏組合負担金に関し、一般廃棄物処理施設整備費負担金の財源は。

答 過疎債を充当しようとするもので、能代山本広域市町村圏組合からは、国の交付金を活用することで国と協議を進めていると伺っている。これが決定すれば、組合構成市町の負担金が軽減されることとなる。

質 夢ある園芸産地創造事業費補助金の増額理由は。

答 県が新たに設ける、夢ある秋田産食料供給力向上支援事業に係る経費を追加したものである。令和8年度から新規就農を予定している1名に対し、半促成アスパラガス栽培のための施設等の整備に係る経費を支援するものである。

質 農業構造転換支援事業費補助金の内容は。

答 本事業は農業構造転換の実現に向け、地域農業を支える老朽化した共同利用施設の再編集約・合理化に必要な整備への支援を目的としている。今回の補正は、二ツ井地区で米を栽培している農業法人等4事業体が、老朽化した乾燥調製施設を再編・集約し共同利用するための改修に対する補助金の計上となっている。

質 中心市街地活性化推進事業費の増額理由は。

答 国のモデル実証事業である「ふるさとミライカレッジ」に採択されたことに伴う委託料等の追加である。ふるさとミライカレッジは大学等と地域が連携し、学生のフィールドワークを通じて、地域課題の解決に取り組む事業であり、東大生地方創生コンソーシアム、東北芸術工科大学、国際教養大学、秋田県立大学及び秋田公立美術大学の学生が参加し、空き店舗のリノベーションや地域産業魅力発見・向上等の4つのプログラムを計画している。地域団体や地域おこし協力隊とも連携しながら、地域産業の活性化や関係人口の創出等につなげていきたいと考えている。

質 天空の不夜城推進事業費の増額理由は。

答 物価高騰に伴う大型灯籠の組立て・解体費の増額のほか、能代七夕天空の不夜城でのこども七夕運行に伴う関係費用を追加しようとするものである。

(鍋谷 暁)

議会改革調査特別委員会

6月16日に開催された委員会では、前回の協議結果に基づいて検討を行った。

タブレット端末の活用について

●移行期間終了後の紙媒体資料の在り方

意見 印刷製本された冊子での資料提供を希望する場合は、有償で取得できる仕組みを整えるべき。

意見 当局が紙媒体の資料を作成するかどうかの対応を見て、検討すべき。

協議結果 当局の決定を待って、改めて協議することとした。

議員報酬について

協議結果 前回、増額したいとの少数意見があり、再度確認したところ、据え置きに賛同することから、全会一致で、据え置きにすると決定した。今回の結論をもって、議員報酬に関する調査は終了した。

政務活動費について

意見 引き上げを検討すべき。
意見 据え置きにすべき。
意見 現行制度を廃止し、視察研修の詳細の公表を前提として、新たに検討すべき。

意見 視察研修経費に充てる場合は、物価等の高騰の中で、視察研修経費で賄うのが難しくなっており、増額してしかるべきと考えるが、より透明化を図った上で検討すべき。

意見 領収書提出を必須とした、実費精算方式を取り入れるべき。

協議結果 視察研修の成果等をまとめた報告書を提出しているが、その内容を議会として公表する必要がある。公表する視察研修報告書の内容については、議会全体での確認を求めたい。交付額については引き続き協議を行っていく。

委員会会議録の公開について

意見 今後の進め方について、委員間で共通認識に立つ必要があるため、課題を整理すべき。

意見 課題整理することで、要所が分かりやすくなる。

協議結果 論点を整理するため、各委員から課題等の整理を記載した書類の提出を求めることにした。次回以降、その内容を基に、協議を進めていくことにした。

議会報告会の内容について

協議結果 委員会会議録の公開の進め方と同様の進め方で、次回以降、協議を進めていくことにした。

(安岡明雄)